としょかんくん

133

1月号

大きなヘビがペット！の巻

12年に1度の巳年です。

みなさんは、おうちや学校で、どんな遊びをしていますか。今回のとしょかんくんは、昔の遊びと今の遊びがのっている本をしょうかいします。今、はやっている遊びとくらべてみるのも、おもしろいですよ。

むかしのあそび

『昔の子どものくらし事典』
本間昇／監修　岩崎書店
（384ム）

大人も、昔はみんな子どもでした。この本には、ビー玉やベーゴマ、おにごっこなどのほかに、リリアンやチェーンリングなど、みなさんのおとうさん、おかあさんが子どものころに、はやった遊びがたくさんのっています。

『きせつの行事あそび＆うた・おり紙』
小学館（386キ）

雨の日は、何をして遊んでいますか？外遊びができない時は、おうちの中でできる、楽しい遊びを考えましょう。この本は、おうち遊びのヒントがたくさんのっていますよ。みなさんもぜひやってみてね。

『けん玉』NPO法人けん玉協会／監修
丸石照機　鈴木一郎
千葉雄司／文
文溪堂（789ケ）

いつの時代も、変わらない人気の、けん玉遊び。

『双六　すごろく』
築地双六館　翔奉庵／監修　吉田修
山本正勝／文
文溪堂（798ヨ）

「双六」と書いて「すごろく」と読みます。知ってたかな？

『あそびの大図鑑』
菅原道彦／著　大月書店
（781ス）

みなさんは、遠足やキャンプの時、リュックにおべんとうやおかしをじょうずに入れられるかな？

『あそびの大図鑑』には、遊びのほかにも、リュックのつめ方や、天気予報の見かた、はりがねとアルミはくで作るフライパンなど、いざという時にやくに立つじょうほうがのっています。これを読めば、サバイバルのたつじんになれるかも⁉

『大自然とあそぼう３
野山であそぶ』
小菅盛平　成田寛
小林陞／編著
アリス館（786ダ）

「おじいちゃんの家におとまりだ！」山の中で何して遊ぼう…？雪がっせんや、かまくらで遊んだことはありますか？気をつけて見てみると、私たちのまわりには、まだまだ自然がいっぱい残っています。寒さたいさくをしっかりしたら、さあ外に出て遊びましょう！

いまのあそび

『うきうき友だちゲーム 101ゲーム大百科５』
ポプラ社（781ポ）

公園や校庭など、外でできる遊びや、教室でできる遊びが、全部で101しゅるいものっています。このシリーズは、全６巻あり、ほかにも『わくわく遠足ゲーム』『にこにこ伝承あそび』など、楽しい本がそろっているので、読んでみてね！

『入門　サッカーはともだち』
千葉幹夫／著　小峰書店(783チ)

さく年は、女子サッカーチームのなでしこジャパンが、ロンドンオリンピックで準優勝しましたね。サッカーは、今世界で一番、さかんなスポーツといわれています。この本は、今までサッカーをしたことのない人でも、すぐに楽しめるように、ルールのせつめいからやさしく教えてくれるよ。

『一輪車をはじめよう！ 第１巻きほんの乗り方』
全３巻　神代洋一／著
汐文社（786カ）

一輪車に乗ったことがありますか？むずかしそうにみえる一輪車も、練習しだいで、自由じざいに乗れるようになるよ。まずは「へっぴりごしのこくふくだ！」から、チャレンジしてみよう！

『わくわく科学あそび』
小野操子と科学あそびの会／著
連合出版（407オ）

おうちにある材料で、科学遊びをしてみよう。手品みたいなふしぎなしかけに、友だちもびっくりするかも！昔の長岡のおとのさまが使った「じゅうぶんはい」というさかずきが、「はら八ぶんめコップ」という名前でのっているよ。

※（　）の中の数字やカタカナは、図書館での本の場所をあらわしています。

★☆としょかんくんクイズ☆★

「としょかんくんクイズ」にようこそ！今回は本にかんするクイズを出すよ！このページでしょうかいされている本を読めば答えがわかるかも？問題は３問。このクイズに参加してとしょかんはかせになろう！答えは３つの中からえらんでね！

Ｑ１：『昔の子どものくらし事典』に出てくる「ソノシート」とは、なんでしょう？
①シール　②うすいレコード　③小さな本

Ｑ２：『けん玉』で、ぜんぶのカップに玉を入れるわざのことを、なんというでしょう？
①ぐるっとまわせ　②宇宙ゆうえい　③世界いっしゅう

Ｑ３：『わくわく科学あそび』の中の「はら八分めコップ」は、水をいっぱい入れるとどうなるでしょう？
①重くてもてなくなる　②下から水がもれてしまう　③上から水があふれてしまう

☆いくつわかったかな？答えは８ページにあるよ！☆

日本のよいところをもっと知ろう!!

今回は、日本に昔からつたわる品物やすばらしい文化をしょうかいします。日本の良いところをたくさんみつけてみましょう。

他にもあります。オススメの本

・『茶道・華道・書道の絵事典』
ＰＨＰ研究所／編　ＰＨＰ研究所（791サ）

・『調べてみよう！日本の職人伝統のワザ６』
学研教育出版（502シ）

・『和楽器にチャレンジ！２』
坪能由紀子／監修　現代邦楽研究所／編　著
汐文社（768ワ）

・『糸に染まる季節』
大西暢夫／写真・文　岩崎書店（753オ）

・『はじめての大相撲』
小野幸恵／著　舞の海秀平／監修
岩崎書店（788オ）

※（　）の中の数字やカタカナは、図書館での本の場所をあらわしています。

『着物のえほん』　高野紀子／作
あすなろ書房（383タ）

この本は、着物のいろいろなことを動物たちが、わかりやすくせつめいしてくれます。見ているだけでもわくわくしてしまう楽しい本ですよ。

『日本の生活道具百科：イラストで見るモノのうつりかわり５』
中林啓治／イラストレーション
河出書房新社（383ナ）

この本は、昔からある生活の道具をしょうかいしています。本の中に出てくる道具には、今でも使われている物もたくさんあります。本を読みながらぜひ探してみましょう。

『日本の伝統文化・芸能事典』
日本文化いろは事典プロジェクトスタッフ／著
汐文社（382ニ）

日本の昔からある行事や食べものなど、いろいろな日本の文化をしょうかいしている本です。
名前は知っているけど、意味や歴史などは知らなかったものがたくさん出てくるかもしれません。これを読んで、日本のことをもっと勉強してみましょう!!

『本当はおもしろいぞ歌舞伎〔３〕』
沼野正子／文・絵　汐文社（774ヌ）

こわいお話でゆうめいな「四谷怪談」を猫の役者たちがわかりやすくえんじている本です。歌舞伎のせつめいもたっぷりあります。この本の他に、「菅原伝授手習鑑」「義経千本桜」の２冊があります。こちらに登場する猫役者たちもちゅうもくです。

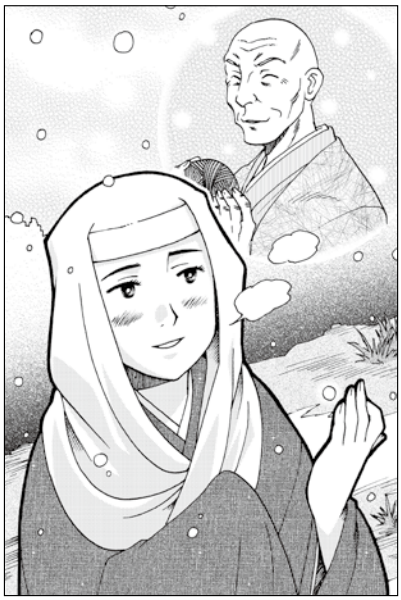
『伝統工業を調べよう』
北俊夫／監修　国土社（750シ）

その土地で昔から作られている品物のことを、伝統工業といいます。この本は全国の伝統工業がどんな品物があるのかをしょうかいしています。１巻から７巻まであり、４巻には新潟県の伝統工業が書かれています。そちらもぜひ読んでみてください。

『子ども寄席　秋・冬』
六代目柳亭燕路／作　二俣英五郎／絵
日本標準（913リ）

秋と冬をテーマに、９つのおかしな落語のお話が書かれています。むずかしい言葉には、どんな意味なのかせつめいも書いてあります。読めばきっと笑ってしまう、そんな１冊です。

ながおかむかしむかし　人物シリーズ⑦ 貞心尼



画：おんだちかこ

貞心尼は寛政10年（1798）に長岡のさむらいの娘として生まれました。22歳のときに尼僧（女性のお坊さん）となり、柏崎で６年間修行をします。その後長岡へもどり、福島村（長岡市福島町）の閻魔堂で暮らすようになりました。

貞心尼は和歌の勉強をするために、島崎（長岡市和島地域）にくらす僧・良寛のもとへかよいます。二人はとてもなかよくなり、たくさんの和歌をよみあいました。良寛がなくなった後、貞心尼はその和歌を本にまとめました。この本には、おたがいを思いやる二人の気持ちがあふれています。

長岡市内には、貞心尼の和歌がきざまれた石があります。ぜひ、探してみてください。

（文書資料室　桜井奈穂子）

★☆図書館のヒミツ公開します！☆★

みなさんが利用してくれる図書館には、図書館の人以外の人が入ることや見ることができない場所があったり、図書館だけのヒミツがたくさんあります。このコーナーでは、そんなヒミツをしょうかいします。

～米百俵号のヒミツの巻～

みなさん、米百俵号を知っていますか？米百俵号は、本をつんで長岡市内を走るバスです。２台のバスが、図書館から遠くに住んでいるちいきの人に本の貸出や返却をおこなうために出かけています。

米百俵号　１号車

車内のようす

バスには約２千冊の本をつんでいます。保育園や小学校にバスをとめて、近所の方が本をかりに来ます。保育園や小学校で絵本の読み聞かせをおこなうこともあります。近くに米百俵号が来た時には、本をかりに行ってみてくださいね！

としょかんくん133号イラスト大賞

としょかんくん132号読者アンケートの中から
みなさんのかいてくれたすてきなイラストをしょうかいします！

豊田小　ペンネーム：マリちゃんさん

才津小　ペンネーム：りいりさん

千手小　ペンネーム：ポケモンさん

栃尾東小　S・Wさん

すてきなイラストをありがとう！みなさんもイラスト大賞にさんかしてね！

☆教えて！図書館のこと☆

132号の読者アンケートにかいてもらった、みなさんからの図書館についてのしつもんにお答えします！こんなしつもんがとどきましたよ。

Q：図書館の本は、どこでだれが買ってくるのですか？　（千手小　K・Sさん）

A：図書館ではたらいている人が、毎週月曜日に買う本を決める会議をおこなっています。その会議で買うことに決まった本は、長岡市内の本やさんにちゅうもんをしています。みなさんに新しいじょうほうをおとどけするために、長岡市内の図書館合わせて毎週500冊くらいの本を買っています！図書館にきた時は、子ども向けの新しい本のコーナーもチェックしてみてね！

図書館について知りたいことがあったら、読者アンケートに書いてね。
アンケート用紙のないお友達は、おうちにある紙でもさんかできます！
イラスト、しつもんお待ちしています！

みんなの声

としょかんくん132号読者アンケートの中から
みなさんの声をしょうかいします！

『としょかんくん』132号の感想をひとこと！

◆わたしも来年はとしょリンピックにちょうせんしたいです。　（豊田小　ペンネーム：ながながさん）
◆「ながおかむかしむかし」がおもしろかったです。　（大河津小　ペンネーム：イヨさん）

あなたのすきな本、おもしろかった本を教えて！

※（　）の中の数字やカタカナは、図書館での本の場所をあらわしています。

『どうぶつえんのいっしゅうかん』斉藤洋／作　高畠純／絵　講談社（913サ）
◆土曜日、ばくくんがラマくんのゆめを食べてしまったところがおもしろかったです。
（才津小　ペンネーム：あややさん）

『まほうよりもすごいもの』さえぐさひろこ／作　狩野富貴子／絵　金の星社（えほんカ）
◆動物たちにジョジョさんが「まほうよりもすごいものをみんなが持っていたからさ」と言ったことがおもしろかった。　（才津小　ペンネーム：みっちゃんさん）

『ロッタちゃんとじてんしゃ』リンドグレーン／さく　ヴィークランド／え　偕成社（えほんヴ）
◆ロッタちゃんはひみつで、お兄ちゃんとお姉ちゃんといっしょのものをもっているというのが、おもしろかったです。　（栃尾東小　ペンネーム：あっちゃん）

☆★特別図書整理期間のお知らせ★☆

特別図書整理期間のため、図書館はお休みします。

中央図書館：２月12日㈫から２月22日㈮まで
互尊文庫・西地域・南地域・北地域図書館：２月23日㈯から２月28日㈭まで
中之島地域・寺泊地域・大河津地区図書室：栃尾地域図書館：２月23日㈯から２月28日㈭まで
１月29日からお休みに入るまでの間は、１まいのカードで、20さつまで本をかりることができます。
みなさん、ぜひこのきかいに、たくさん本をかりて読んでくださいね！

行事のお知らせ

寺泊地域図書館

★冬のお楽しみスペシャル★
１月12日㈯　午前10時～11時30分　寺泊文化センター　３階
大型紙芝居の読み聞かせや福笑い、かるたなど。

栃尾地域図書館

★みんなあつまれクイズ大会★
１月14日㈪　午前10時30分～11時30分　栃尾文化センター　２階和室

★おたのしみ「ぷち」上映会★
２月９日㈯　午前10時30分～11時30分　栃尾文化センター　２階和室

としょかんくんクイズコーナー 答え　Ｑ１：②　Ｑ２：③　Ｑ３：②

平成25年１月１日　発行　編集・発行：長岡市立中央図書館
住所：長岡市学校町１丁目２番２号　電話：0258（32）0658
ホームページ：http://www.lib.city.nagaoka.niigata.jp　メールアドレス：lib@city.nagaoka.niigata.jp
編集委員：長瀬貴子　竹田明日香　山之内美里　高橋啓美
表紙イラスト：峠夏美　印刷：北越印刷㈱